

広島文教大学 科目のナンバリングについて

I. 科目ナンバリングとは

科目ナンバリングとは、開講学部、教育課程、修得できる力（ディプロマ・ポリシー、以下 DP）、開講時期などを文字・番号・記号を組み合わせて表記する方法です。本学で開講している全ての科目に対して、ナンバリングを付けています。ナンバリングにより次の目的を達成できます。

- (1) 教育課程の把握：各科目がどの開講部署のどの教育課程に含まれるのかがわかります。
- (2) DP との対応の把握：各科目が大学および各学部・学科、大学院などの DP に示されたどの力に対応しているのかがわかります。
- (3) 履修時期の把握：各科目を体系的な学びのプロセスのどの時期に履修するのか（学修の順序）がわかります。

II. ナンバリング表記の基本構造

本学で開講されている全ての科目に、以下の表記形式の科目ナンバーを付けています。

英字 **数字または英字** **(数字)** **数字** (すべて半角英数字、空欄は詰める)
① ② ③ ④

記載例：教育学部教育学科の DP 3・4・5 に対応する 1 年次前期科目 = E3(345)1
教養教育で DP1・2 に対応する 2 年次前期科目 = 0(12)3
司書課程で DP4 に対応する 3 年次前期科目 = L(4)5
大学院臨床心理学コースで DP4 に対応する 2 年次後期科目 = HM3(4)4

- ① 科目の開講部署を表しています。

E：教育学部

H：人間科学部

HM：大学院

なお、全学対象の教養教育科目などは英字を記載しません

- ② 科目が開講されている教育課程を表しています。

学部 0=教養教育科目

3=専門教育科目 教育学部教育学科

4=専門教育科目 人間科学部人間福祉学科

5=専門教育科目 人間科学部心理学科

6=専門教育科目 人間科学部人間栄養学科

8=専門教育科目 人間科学部グローバルコミュニケーション学科

L=司書課程群（司書、司書教諭、学校司書）

J=登録日本語教員養成課程

- 大学院 1=教育学コース
 2=心理学コース
 3=臨床心理学コース

③ 修得及び育成を目指すディプロマ・ポリシーの能力を表しています。

カッコ()内にその科目の受講及び単位の修得が、ディプロマ・ポリシーで修得及び育成が目指されているどの力に結びついているかを記載します。複数の力の修得及び育成に結びついている場合には、複数の数字が記されます。

学部

- 1=状況を見極め適切に判断し、計画を具体的な行動に移す能力（実践力）
- 2=自らを律し、社会でたくましく生き抜こうとする姿勢（自律性）
- 3=リテラシーに基づくコミュニケーション力
- 4=専門的な知識・技能の活用力
- 5=豊かな人間性（育心育人）

大学院

- 1=専攻分野における研究能力（研究力）
- 2=高度の専門性を要する職業等に必要の高度な能力（専門性に基づく実践力）
- 3=豊かな人間性（育心育人）

④ 科目の配当年次・学期を表しています。

学部

1年次		2年次		3年次		4年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1	2	3	4	5	6	7	8

大学院

1年次		2年次	
前期	後期	前期	後期
1	2	3	4

Ⅲ. 科目ナンバリングによる授業検索

「UNIVERSAL PASSPORT」のシラバス照会機能では、授業の科目ナンバーを調べることができます。また、キーワード欄に科目ナンバーを入力することで該当する授業の検索をすることも可能です。